



令和8年6月19日

函館開発建設部

しりべしとしべつ

後志利別川で地元小学生が水生生物調査を体験

～全国最多24回日本一に輝いた清流と豊かな自然の中で～

函館開発建設部は、7月の「河川愛護月間」の行事の一環として、日本有数の清流に触れ、川に親しんでもらうため、後志利別川流域の小学校3校の児童を対象に、後志利別川に生息する水生生物の採取や簡易的な水質調査を下記のとおり実施します。

この調査では、川に住む水生昆虫や貝、カニなどの生き物を採集し、その種類を調べることで、大まかな河川の水質を調べることができます。調査を通して、自然に触れることにより、多くの人々が川に親しみ、河川愛護の重要性や水質改善の必要性などに関心をもっていただくことを目的に実施しています。

記

- ① 日時 令和8年7月1日（水）予備日8日 9：20～10：50
場所 下流部：サケ公園（せたな町北檜山区字徳島）（別紙参照）
参加者 せたな町立北檜山小学校4年生 20人
- ② 日時 令和8年7月6日（月）予備日13日 9：05～10：45
場所 中流部：田代橋上流右岸（今金町字今金）（別紙参照）
参加者 今金町立今金小学校4年生 23人
- ③ 日時 令和8年7月10日（金）予備日17日 9：05～10：45
場所 中流部：田代橋上流右岸（今金町字今金）（別紙参照）
参加者 今金町立種川小学校3・4年生 5人

【その他】

- ※ 取材を希望される報道機関の方は6月26日（金）までに以下の問合せ先までご連絡ください。
※ 雨天や河川水位が高い場合は、予備日に行います。また、出水や地震などの災害が発生した場合は、中止することがあります。なお、実施日時を変更する場合は当部からご連絡いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

工務課 流域治水対策専門官 矢野 雅昭 （電話 0138-42-7604）

今金河川事務所 河川課長 佐藤 豪 （電話 0137-82-0041）



共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画



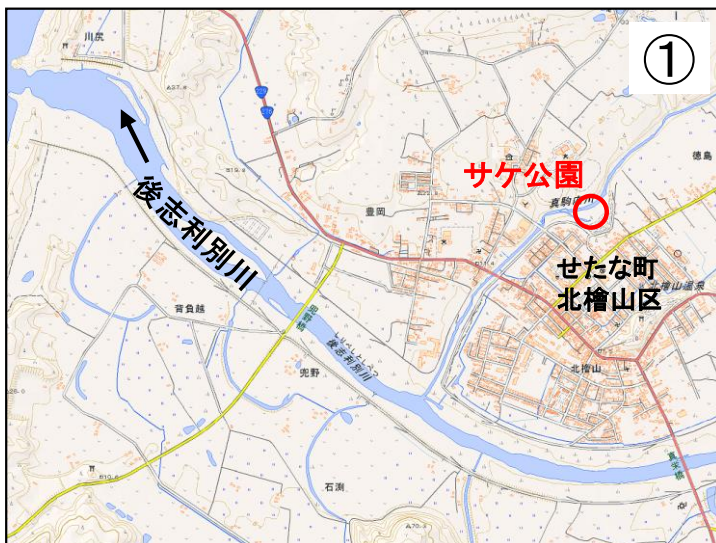
ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間



かわたび
ぽっかいどう



○実施場所



出典:地理院地図



出典:地理院地図

○昨年の調査状況



北檜山小学校(令和7年7月9日)



今金小学校(令和7年7月7日)



種川小学校(令和7年7月11日)